

前立腺がん地域連携クリティカルパス（放射線治療後） 運用の手引き

1. 目的

前立腺がんの診断にて放射線治療を受けた患者の治療後経過観察を、治療を行ったがん診療連携拠点病院（計画策定病院）と「かかりつけ医」（連携医療機関）とが連携をとりつつ共同で行うことにより、良質で切れ目のない医療を患者に提供することを目的として、「前立腺がん地域連携クリティカルパス（「私のカルテ 前立腺がん連携パス（放射線治療後）」、以下連携パス）」の運用を行う

2. 連携パス運用の対象患者

[適格基準]

- ・前立腺がんの診断で、局所放射線治療（外照射療法、組織内照射療法など）を受けた患者
- ・連携パスを用いたがん治療管理を行うことに、文書による同意を得られた患者

[除外基準]

- ・前立腺がんの転移巣に対する緩和照射を行った患者
- ・計画策定病院の担当医、または連携医療機関が地域連携パス運用には不適切と判断した患者

3. 連携パス運用の手順

- 1) 連携パスを用いたがん治療管理を行うことに、文書による患者の同意を得る
- 2) 放射線治療を入院で行った場合には、計画策定病院入院中あるいは退院後 30 日（退院日を含む）以内に連携パスについて患者に説明し、連携パスを渡す。治療を外来で行った場合には、治療を行った医療機関の担当医の判断により適宜、連携パスにつき説明、運用開始をおこない、その時期は問わない
- 3) 放射線治療を入院で行った場合には、計画策定病院退院時あるいは退院後 30 日（退院日を含む）以内に
当該患者が連携パスを持参して連携医療機関を受診する
あるいは
当該患者の診療情報提供書（連携パスの適応患者であることを明記する）を連携医療機関に送付する
治療を外来で行った場合には、計画策定病院の担当医の判断により適宜連携パスにつき説明、運用開始をおこない、その時期は問わない
- 4) 連携医療機関は当該患者の受診毎に診察内容を計画策定病院に報告する（所定の連絡票を用いることが望ましい）
- 5) 各計画策定病院の連携パスの運用実績は、当該医療機関のがん相談支援センターが把握しておくのが望ましい

注）上記の入院治療を行った場合の運用規定は、医学管理料であるがん治療連携計画策定料（計画策定病院が退院時の 1 回のみ算定可能）、がん治療連携指導料（連携医療機関を患者が受診ごとに算定可能）を算定するための要件である。外来治療の患者ではこれらの医学管理料の算定ができない

4. 連携パスの運用期間

前立腺放射線治療終了後 10 年間を原則とする

5. 連携パス運用の中止基準

- ・患者から連携パス運用撤回の意思表示があった場合
- ・担当医、かかりつけ医が地域連携パス運用継続を不適切と判断した場合
- ・何らかの理由で患者の通院が困難となった場合

6. 地域連携パスからの逸脱（バリエーション）とその対応

連携医療機関での経過観察中に定められた目標を逸脱した場合（PSA 再発と診断した場合 = PSA 値が治療後最低値 +2ng/ml 以上上昇した場合、あるいは排尿、排便に異常が出現した場合など）には、連携医療機関は速やかに計画策定病院に患者を受診させる。計画策定病院は患者を診察し、逸脱であるか否かを判断する。その結果、前立腺がんの治療後経過観察が従来通り可能と判断した場合には、再び連携医療機関での経過観察を継続する

がん治療連携計画策定料、がん治療連携指導料の算定について

がん治療連携計画策定料は、**がん診療連携拠点病院において入院の上放射線治療を行い、かつその医療機関があらかじめ登録された（下記参照）連携医療機関との連携が行われる場合にのみ算定可能**となる。

例えば、放射線治療が可能ながん診療連携拠点病院に放射線治療を依頼した病院が、その治療後にかかりつけ医等の連携医療機関と連携パスを用いて連携を行っても、がん診療連携指導料、がん治療連携指導料を算定することはできない。しかし、このような医療機関の間での連携において「私のカルテ 前立腺がん連携パス（放射線治療後）」を用いることは可能であるので、活用されたい

がん治療連携指導料を算定する連携医療機関について

がん治療連携指導料を算定する連携医療機関は、当該医療機関自らか、もしくは計画策定病院が一括して地方厚生局長等に届け出を行う必要がある

診療計画書の概要

PSA 採血の間隔

放射線治療後3年間は少なくとも3か月ごと
その後3～5年間は少なくとも6か月ごと
その後5～10年間は少なくとも12か月ごと
放射線治療後10年で経過観察終了

計画策定病院紹介の目安

PSA 値が治療後の最低値から2ng/ml 以上上昇した場合
または
排尿、排便の異常（排尿障害や血尿、下血）が出現した場合
または
計画策定病院での治療後後遺症に対する処置が必要となった場合